

オンライン開催

コロナ禍に対応したオンラインでの
スポーツ選手のサポート活動の最前線

[日時]2020年 9月28日(

19:00～20:00

[参加費] 2,000円



国士舘大学 理工学部 人間情報学系
理学療法士 地神裕史先生

【定員 100名】

現在、コロナウイルスの影響で選手を一切触らず、すべてオンラインで動作の評価やエクササイズを指導。これからのスポーツ理学療法は、触らなくても選手のコンディショニングやパフォーマンスを効率的に高められる能力が求められる、いわば「ハンズオンからハンズオフ」への関わりを重要視する地神裕史先生のセミナー。

<内容>

- ・ オンラインなど、接触することなく適切な評価、エクササイズ指導ができる？
- ・ 非接触での選手に寄り添う実践的アプローチ方法とは？
- ・ 徒手療法や運動器理学療法とどう違うのか？
- ・ ハンズオンからハンズオフへの関わり方・ポイント

スポーツ医療やトレーナー活動、オンラインでの運動指導に興味がある専門家、特に、理学療法士、体育関係の教員・学生の皆様のご参加をお待ちしております。

<申し込みは以下のリンクまたはQRコードよりご確認下さい>

▶<http://ptix.at/ICbZ7Z>

